

携帯機能の高

個人情報流出を防止

ニーモニック
セキュリティ
使用時に本人認証

認証ソフト開発のニーモニックセキュリティ（大阪市、国米仁社長）は高機能携帯電話（スマートフォン）の個人情報流出を防ぐソフトウェアの販売を九月下旬から始

める。使用時に本人認証を目指す。

を求め、データのコピー

「ニーモニックガード

など個人情報の流出につ

・セキュリティスイート」

ながる特定の機能を使え

は本人認証機能と特定の

ないように設定できる。

機能を使えなくする制御

金融機関などを対象に初

機能が二本柱。本人認証

年度七億円の売り上げを

では独自開発した「ニー

モニックガード・WM」を使用。使用時に画面に映る約三十一六十枚の画像からなじみの画像を数枚選ばせ、持ち主かどうかを特定する。

ンに組み込まれた全機能から、個人情報のコピーやデータの上書きなどできないように事前に設定できる。価格は一台あたり一万五千円。

制御機能はソフト開発のAXSEED（東京・渋谷）が開発した技術を利用する。スマートフォン

ルの送受信やインターネット接続ができる多機能型の携帯電話。ビジネス

向けの需要が期待できる
半面、紛失や盗難による
顧客情報や個人情報の流
出を防ぐ対策が必要との
指摘がある。